O For 2024 Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax in Year-end Adjustment

Please submit this "Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax in Year-end Adjustment" (hereinafter "Application for Year-end Adjustment") to your employer by the time of year-end adjustment, if intending to include the followings in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax at the time of year-end adjustment: the spouse living in the same household not described in the "Application for Exemption for Spouse of Employment Income Earner and Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax in Year end Adjustment"; or the dependent relatives not described in the "<u>For 2024 Application for (change</u> in) <u>Exemption for Dependents of Employment Income Earner</u>" (hereinafter "Application for Exemption for Dependents") (hereinafter "spouse living in the same household" and "dependent relatives" will be collectively called "spouse living in the same household, etc.").

Attention points when submitting the applications

- Regarding the dependent relatives qualified for deduction or dependent relatives less than 16 years old as described in the application for Exemption for Dependents, since the same information were already included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax, it is not necessary to include the same information in this vear-end adjustment again.
- Even if Application for Exemption for Dependents or "Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax for 2 Withholding Tax" including a description on the name of the spouse, etc. was submitted, if intending to include the spouse living in the same household in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax at the time of year-end adjustment, it is necessary to submit either the Application for Exemption for Spouse, etc. or the Application for Year-end Adjustment including a description on the name of the spouse living in the same household, etc. Therefore, please fill out the "Application for Exemption for Spouse of Employment Income Earner and Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax in Year-end Adjustment" (form for both purposes), separately prepared by the NTA, and submit it to your employer.
- Even if "Application for Flat-amount Cut of Personal Income Tax for Withholding Tax" including a description on the 3 name of the dependent relatives, etc., if intending to include any dependent relatives not described in the Application for Exemption for Dependents in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax at the time of year-end adjustment, please fill out this application for year-end adjustment, and submit it to your employer.

輪脱務		0000)株式会社			ヤマカワ	タロウ	
OC	名称(氏名) 給与の支払者の ⁽¹⁾ 法人番号		·#(個)、全体考示す。)が清	ERLECCE.	(フリガナ) あなたの氏名	[11 بل	太郎	
税務	協 与 の 支 払 者 の 第署長所 在 地 (住 所)	the second s	〇町2-3		あなたの住所 又 は 居 所		11-2-3	第三日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
© こ を含		載した源泉控除対象配	偶者や扶養親族	実及び「給与所	得者の配偶者控除等	申告書」に記載した控除対象配偶等	得者の扶養控除等(異動)申告書」 者については、この申告書への記載	
	【源泉後収に係る申告書 令和6年6月1日以後最 ※ 「給与所得者の決異認論問 して提出する必要はありませ ※ この甲容書に同一生針配信	として使用】…令利 初に支払を受ける。 ((異動)申告書」に記載 (A。) 格又は技業税族を記載し	n6年6月1日以初 拾与(賞与を1 した源泉控除対象 て現出した場合で	最最初に支払	・受ける給与(賞与を含 の源泉徴収から、 引象共費税族又は16歳米 調整において定額減税	みます。)の支払日までに、この甲告 以下に記載した者について定 薬の扶養額後については、既に定額減額 額を加算して控除を受ける際には、同一	書を給与の支払者に提出してください 類滅税額を加算して控除を受 認の加算の対象に含まれていますので、 ・生計配偶者については「給与所得者の器 線のための中告書」に思想して提出す	- この中労者に数 記偶者按除等中告
	【年末調整に係る申告書 年末調整において、以	下に記載した者に	ついて定額減	税額を加算	して控除を受けま	す。		
Ø	りません。 ※ 「給与防得者の扶養按除等 申告書を提出する必要があり 減税のための申告書」(兼用 ※ 「原来筆取に係る定類減税 氏名等」に記載してください	(具動) 申告書:又は「 ます。この場合、「給与 様式) を使用して提出し のための申告書:に決費 (この共費戦族について	原泉儀収に係る定 所得者の配偶者控 てください。 親族を記載して提 「給与所得者の扶	「糖碱税のための 防除等車告書」を 出出した場合でき く養控除等(具象	の申告書」に配偶者の氏 ・提出する人は、この申 かっても、「給与所得者	名等を記載して提出した場合であっても 存書への記載は不要となりますので、「	(れていますので、この単告書に記載して、 の単示調整の際には、同一生計配偶者の 給存所得者の配偶者授除等申告書 兼 キ 、ていない快養親族については、この申引 必要はありません。)。	の氏名等を記載し 年末調整に係るp
(性)	りません。 ※ 「給与防得者の扶養技験等 申告書を提出する必要があり 減税のための申告書」(兼用 ※ 「誤果兼取に係る定類練問 氏名等」に記載してください	(具動) 申告書:又は「 ます。この場合、「給与 様式) を使用して提出し のための申告書:に決費 (この共費戦族について	原泉儀収に係る定 所得者の配偶者控 てください。 親族を記載して提 「給与所得者の扶	「糖碱税のための 防除等車告書」を 出出した場合でき く養控除等(具象	の申告書」に配偶者の氏 ・提出する人は、この申 かっても、「給与所得者	名等を記載して提出した場合であっても 音書への記載は不要となりますので、「 の扶養抗除等(異動)申告書」に記載し)、年末調整の際には、同一生計配偶者の 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 、ていない扶養親族については、この申	の氏名等を記載し 年末調整に係るp
(注) 同〇	りません。 空 「給本所得者の共業期除費 申答書を提出する必要があり 減役のための申告書」(第二) 本「要素表収信係る影響新聞 氏名等」に記載してください 使用する目的に応じて、いず 司一生計配偶者の氏名等 記載しようとする配偶者の本年 (フ 9 ガ ナ)	((具動) 中告書; 又は「 ます。この場合、「紛与 様に) を使用して提出し のための辛告書; に決異 (この扶養親族について れかの□にチェックを	原泉厳収に係る定 所得者の紀偽者 でください。 親族を記載して現 「絵母所得者の抉 付けてください	に酸減税のための 防除等中告書」を 出した場合です く養控除等(具象 ^N a	の序告書」に配偶者の氏 - 提出する人は、この申 かっても、「給与所得者 約)申告書」に記載して	名等を記載して提出した場合であっても 容響-の記載れ不要となりますので、「 の決実技験等(異動)中奇書」に記載し 提出する場合は、この申日書を提出する	5、年末調整の際には、同一生計配集客。 総本所得者の配供者控除等申告書 兼 4 べいない快要要接については、この申号 必要はありません。)。 回住者に 回住者に	の氏名等を記載し 年末調整に係る対 計書の「扶養税が 本年中の合
(注) 同〇	りません。 ※ 「給牛所得者の共業防治等 申賞者を優勝する必要おらう 減役のための申告書」(#用 ※ 「服果果家に係る定整解模 住用する目的に応じて、いず 同一生計配偶者のた名等 記載しようとする配偶者の本年	 (具載) 早告書:又は「 ます、この最合、「給料 保知」を使用して使用して使用し、 (この共業異談について れかの口にチェックを 中の合計所得金額の見 (4) 4 	原単厳なに係る定 所得者の配偶者控 でください。 親族を記載して提 「絵母所得者の共 付けてください し 積額が48万円 ((職績税のための) (職等申告書) (費益除等(員書)、 を超える場合) 号	中午書」に記偶者の氏中 作用出する人は、この中 かっても、「給与所得者 か) 申告書」に記載して には、控除を受ける: 生年月日 明第一、	名等を記載して提出した場合であっても 容響-の記載れて要となりますので、「 の扶養接除等(異歌)申告書」に記載し 提出する場合は、この申告書を提出する ことはできません。	(、今末調整の際には、同一生計配偶者の 総存所得者の配偶者控除等申告書 兼 、ていない快養親族については、この申 必要はありません。)。 は原所 居住者に 取用	の氏名等を記載し 年末調整に係る定 許書の「扶養親族 本年中の合計 金額の見
(注) 第 〇 七 〇 七	りません。 ※ (給与所得者の共業院総等 単常者を仮想ける必要があり 減役のための中告書) (#約 法名等)に記載してください 使用する目的に応じて、いず 司一生計配(県者の氏名等 記載しようとする配偶者の本年 (フ 2 ガ オ) 氏 ※ 名力ワ ハナコ	(具載) 早告書: 又は 「 ます: この場合、「給与 爆応) を使用して使用の のための考告書: に決要 (この決要意味について れかの口にチェックを (中の合計所得金額の5 留 人 2 2 3 3 4	原県徽安に係る完 所得そざらい。 現成を記 現成を記 時後 を 記 前 構 新 4 5 5 6 5 6 5 6	2. 酸酸現のための 酸酸等甲含書」 6 出した場合であ 、 き 乾燥 一般 、 を超える場合 ・ 号 - - - - - - - - - - - - -	p中帝書」に配偶者の氏 (提出する人は、この中 いっても、(給与所得者 い) 申告書」に記載して には、控除を受ける、 生年月日 戦略 56 - 10 - 大平	本等を記載して提出した場合であっても 許書への記載は不要となりますので、「 の扶養控除等(異象) 申告書」に記載し 提出する場合は、この申号書を提出する ことはできません。 にはずきません。 私情者の住所又 5 △△市○○町1-2-	(、今末調整の際には、同一生計配偶者の 総存所得者の配偶者控除等申告書 兼 、ていない快養親族については、この申 必要はありません。)。 は原所 居住者に 取用	の氏名等を記載し 年末調整に係る定
(注) 第 〇 七 〇 七	りません。 や (は かち (内 香 の た 美) () () () () () () () () ()	(具載) 早告書: 又は 「 ます: この場合、「給与 爆応) を使用して使用の のための考告書: に決要 (この決要意味について れかの口にチェックを (中の合計所得金額の5 留 人 2 2 3 3 4	原県徽安に係る完 所得そざらい。 現成を記 現成を記 時後 を 記 前 構 新 4 5 5 6 5 6 5 6	2. 酸酸現のための 酸酸等甲含書」 6 出した場合であ 、 き 乾燥 一般 、 を超える場合 ・ 号 - - - - - - - - - - - - -	p中帝書」に配偶者の氏 (提出する人は、この中 いっても、(給与所得者 い) 申告書」に記載して には、控除を受ける、 生年月日 戦略 56 - 10 - 大平	本等を設置して提出した場合であっても 許書への記載は不要となりますので、 「 の決異控決等(異象) 申告書」に記載し 提出する場合は、この申号書を提出する ことはできません。		の氏名等を記載し 年末調整に係る定 音書の「共業領族 本年中の合計 金額の見り
(注) 第 〇 七 〇 七	りません。 空 (ゆみ 50 所得者 の決美 50 次美 中 会 参 (使 出 す る 2 変 式 か 5 の 減 税 の た か の 中 会 書) (単 用) 強 (東 柴 東 次 に 係 る 芝類 5 段 元 名 等) に 記 載 して く だ さ い 使 田 す る 目 的 に 応 じ て 、 い ず 司 一 生 計 配 偶 者 の 氏 名 等 記 載 し よ う と す る 配 係 や ホ 年 (フ 9 ガ ナ) 五 2 次 プ ワ ・ フ 3 上 1 川 花子 	(具動) 早告書: 又は 「 ます: この場合、「給与 爆応) を使用して使用の のための専門書: に映要 (この快要無限について れかの口にチェックを (中の合計所得金額の見 の合計所得金額の見角	原県審究に係る定 所得者の紀偶者 特徴の紀備者 たてください 現職を新得者の紀備 4 5 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 5 6 5 5 6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	(職績役のための 振祥年内書) 6 出出した場合でき (責任)除等(真義)、 を超える場合 の 超 名 の の の の の の の の の の の の の	p中帝書」に配偶者の氏 (最出する人は、この中 いのすも、(給与所得者 い)申告書」に記載して <u>には、控除を受ける、</u> 生年月日 明 (第) 、 大平 <u>た</u> 、 た除途を受けるこ、 統照 生年月日	本等を設置して提出した場合であっても 許書への記載は不要となりますので、 「 の決異控決等(異象) 申告書」に記載し 提出する場合は、この申号書を提出する ことはできません。		の氏名等を記載し 年末調整に係る定 音響の「共覺親族 本年中の合計 200,0(本年中の合計
(注) 第 〇 七 〇 七	りません。 や (4) からの得着の決異的に等 中容者を使用する必要があり、 物化のたかの中含者: (4)の たる等: に記載してください、 化用する目的に応じて、いず 司一生計配偶者の氏名等 記載しようとする配偶者の本年 (フ フ ガ ナ) 氏 名を 大変親族の氏名等 記載しようとする認知の本年中 (フ フ ガ ナ) 氏 名を 主載したうとする認知の本年中 (フ フ ガ ナ) た 大変親族の氏名等	(具動) 早告書: 又は「 ます: この場合、「給与 爆取) を使用して使用の のための専告書: に決要 (この決要実施について れかの口にチェックを 留 人 2 2 3 3 4 の合計所得金額の見角 集 人	原県審究に係る定 所得者の紀偶者 特徴の紀備者 たてください 現職を新得者の紀備 4 5 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 6 5 5 6 5 5 6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	 職績祝のためのための 振等中告書」を 出した場合であ」を 出した場合では 実施除等(高電 や、) を超える場合で 考 	中労害」に記偶者の氏 提出する人は、この中 いっても、「給み所得者 い)申労害」に記載して には、控除を受けるこ。 症年月日 戦略 56-10・ 大平 主、控除を受けるこ。 続所 生年月日 、 一般 () 2, 20 () () () () () () () () () ()	本等を記載して提出した場合であっても 許書への記載は不要となりますので、 「 の扶養控除等(具載)申告書」に記載し 提出する場合は、この申号書を提出する にとはできません。 ことはできません。 「 」 (はできません。 」 大乗戦敗の性所又 」 大乗戦敗の性所又		の氏名等を影響し 年末調整に係る月 音響の「共費報想 本年中の合 200,0

Jescribe that this will be used as "application for year-end adjustment

N

When submitting this application for year-end adjustment, for the purpose of including the spouse living in

the same household, etc. in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax at the time of year-end adjustment, please enter a checkmark in " \Box ".

2 Fill in the information on spouse living in the same household or dependent relatives

*	司一生計配偶者の氏名等 記載しようとする配偶者の本句	5中の合計所得金額	領の見積	額が48万	円を超える場合	には、	控除を受けるこ	とはできません。	3	4
	(フリガナ) 氏 名	2 @	X		号		生年月日	配偶者の住所又は居所	居住者に 該当	本年中の合計所得 金額の見積額
_	ヤマカワ ハナコ 山川 花子	2 2 3 3	4 4	5 5	6 6 7 7	明昭 · · 平) 56 • 10 • 5	△△市○○町1-2-3	Ø	200.000 P
	失養親族の氏名等 記載しようとする親族の本年4	ロの合計所得金額の	の見積額;	が48万円	を超える場合に	は、羽	を除を受けることに	まできません。	3	4
	(フリガナ) 氏 名	2 @	人	#	导	統柄	生年月日	扶養親族の住所又は居所	居住者に 該当	本年中の合計所得 金額の見積額
-	ヤマカワ サブロウ 山川 三郎	5 5 6 6	7 7	8 8	9 9 0 0		昭守	△△市○○町1-2-3	Ø	0 P
		5 5 6 6	7 7	8 8	9 9 0 0		 戦学 大協会 23・7・5 朝 大昭令 ・・・ 	△△市○○町1-2-3		0 P

Name of spouse living in the same household or dependent relatives

Describe the full name and its pronunciation(furigana) of the spouse living in the same household, etc.

* It is not necessary to describe the following described in the "Application for Exemption for Spouse of Employment Income Earner and Application for flat-amount cut of personal income tax in year-end adjustment" once again: the spouse living in the same household; and the dependent relatives qualified for deduction or the dependent relatives less than 16 years old described in the Application for Exemption for Dependents.

Individual Number

Individual Number should be described for the spouse living in the same household, etc. However, under certain conditions, description on Individual Number is not required. For this, you are advised to check with your employer.

Attention points when filling out the applications

▶ ③ Falling under the resident category

Confirm whether the spouse living in the same household, etc. is a resident and enter a checkmark.

* If the spouse living in the same household, etc. is a non-resident, such spouse living in the same household, etc. cannot be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax.

• Estimated income amount of this year

Describe the estimated total income amount of the spouse living in the same household, etc. in 2024.

* If the estimated total income amount of the person exceeds 480,000 yen, such spouse living in the same household, etc. cannot be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax.

- 1 In case there are two or more income earners in a household (for instance, households where both husband and his wife are working), the following should apply. Please be careful not to describe the one spouse living in the same household and/or other dependent relatives in your application as well as in the application of any other income earner in the same household in a duplicate manner.
 - I In case your spouse living in the same household is a dependent relative for the other income earner at the same time, the spouse living in the same household cannot be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax for multiple times. (Amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax should be carried out assuming that the person is your spouse living in the same household or that the person is the other income earner's dependent relative.)
 - II In case any of your dependent relatives is also a dependent relative for the other income earner in the same household, the dependent relative cannot be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax for multiple income earners. (Amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax should be carried out assuming that the dependent relative is a dependent relative for only one person, or yourself or another income earner.)
 - III In the cases I and II above, how the spouse living in the same household, etc. should be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax (as whose spouse living in the same household, as whose dependent relative, etc.) is determined by the description included in the Application for Exemption of Dependents or in the Application for Withholding Taxes, etc.
- 2 In case your spouse dies in 2024 and you get married with another person also within 2024, only one spouse living in the same household can be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax: that is, the spouse who died, or the other person who became your new spouse.
- 3 In the cases 1 and 2 above, if you receive any income deduction for the spouse living in the same household, etc. (exemption of spouse, dependency exemption, etc.), the spouse living in the same household, etc. needs to be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax for you.

On the contrary, for example, if dependency exemption is applied to any of your dependent relatives under your wife, the dependent relative cannot be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax for you; in other words, such person should be included in the amount calculation for the flat-amount cut of personal income tax for your wife.